2011/05/10 第30回 ICANN報告会

# ICANNサンフランシスコ会議における 新gTLDに関する議論

社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター 高山由香利



#### 目次

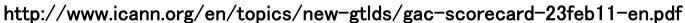
- サンフランシスコ会議までの経緯
- サンフランシスコ会議での状況
- ICANNが想定するスケジュール
- サンフランシスコ会議の印象
- ・ サンフランシスコ会議後の動き
- 参考:ICANN付属定款抜粋



#### サンフランシスコ会議までの経緯(1)

#### • 2011年2月23日

- GACが新gTLDプログラムに対する懸念点をまとめた「GACスコアカード(\*)」を理事会に提出
  - 政府による異議申立ても費用支払いが必要とすることを含む、 異議申立て手続き
  - 異議を生じさせ得る文字列(sensitive strings)のレビューについて
  - ルートゾーンスケーリング
  - 市場と経済への影響
  - レジストリ・レジストラ分離
  - 商標権の保護
  - 委任後の紛争解決
  - 地理的名称の使用
  - 発展途上国の申請者支援 など
  - (\*) GAC indicative scorecard on new gTLD outstanding issues listed in the GAC Cartagena Communique





#### サンフランシスコ会議までの経緯(2)

- 2011年2月28日~3月1日(実際は3月2日(水)まで) 理事会/GAC中間会合(\*)の開催
  - 新gTLDに関する残存課題について、理事会とGACの意見の相違点を理解し、取り得る解決策等を議論することが目的
  - ICANN付属定款Article XI, Section 2.1.j. が定めるプロセスとは位置付けないが、コミュニティの関心にも配慮した形態で開催(資料の事前公開、現地および遠隔の傍聴)
    - (\*) ICANN BOARD-GAC Consultation in Brussels 28 February and 1 March 2011 http://meetings.icann.org/board-gac-spring11



## サンフランシスコ会議での状況

- 理事会/GACの公開協議を2回開催
  - ICANNとしては、ICANN付属定款
     Article XI, Section 2. 1. j. が定める
     プロセスとして認識
  - 合意に至らずに終了



- 最終日の理事会会議にて、 新gTLD申請者ガイドブック完成に向けた今後の スケジュール(次項参照)を承認
  - 2011年6月20日(シンガポール会議初日)に臨時理事会を開催し、新gTLD申請者ガイドブック案を含めた新gTLD実装計画案の検討を行う予定



#### ICANNが想定するスケジュール



出典: Draft - Final AGB Timelines
Provided for final decision in Singapore



# サンフランシスコ会議の印象

- 理事会/GACの2回の公開協議では、GACはこれまでの勧告を主張し続けており、見解の相違の解消に大きな進展があったようには見えなかった。
- しかしながら、ICANN理事の発言からは、次回会議では新 gTLD申請者ガイドブックを完成させて、申請プロセスを進 めようとする意気込みが感じ取れた。
  - 新gTLD導入の評価フェーズについての議論も本格化するものと思われる。
    - 新gTLDの増大が、消費者の信頼、消費者の選択、市場競争を促進しているかを評価するための方策等を検討



### サンフランシスコ会議後の動き

- 2011年4月12日
  - GACが、GACスコアカードに対するICANN理事会からの回答へのコメントを提出 GAC comments on the ICANN Board's response to the GAC Scorecard

- 2011年4月15日
  - 新gTLD申請者ガイドブック案(\*)が意見募集に付される
    - GACとの協議による結果として修正された内容を反映 (GACスコアカードに対するICANNの回答内容も同時に掲載)
      - 少なくとも各政府につき1件分の申立費用をICANNが資金提供する
      - 申請内容公開と同時に開始する意見募集と並行して、GACが申請に対して懸念を表明できるGAC Early Warning(60日間)を設置(正式な申立ではない)。21日間以内に申請を取り下げると、申請費用の8割が戻る
      - 商標権保護の施策であるサンライズとIP Claimsは、両方行うことをレジストリの義務とする

などの修正が加えられた

- GACスコアカード全80項目のうち、17項目が見解が一致せずに残る
- (\*) New Draft of the Applicant Guidebook for New gTLDs is Available for Public Comment http://www.icann.org/en/announcements/announcement-2-15apr11-en.htm

# 参考:ICANN付属定款抜粋

BYLAWS FOR INTERNET CORPORATION FOR ASSIGNED NAMES AND NUMBERS (http://www.icann.org/en/general/bylaws.htm)

ARTICLE XI: ADVISORY COMMITTEES

Section 2. SPECIFIC ADVISORY COMMITTEES

- 1. Governmental Advisory Committee
  - j. The advice of the Governmental Advisory Committee on public policy matters shall be duly taken into account, both in the formulation and adoption of policies. In the event that the ICANN Board determines to take an action that is not consistent with the Governmental Advisory Committee advice, it shall so inform the Committee and state the reasons why it decided not to follow that advice. The Governmental Advisory Committee and the ICANN Board will then try, in good faith and in a timely and efficient manner, to find a mutually acceptable solution.
  - k. If no such solution can be found, the ICANN Board will state in its final decision the reasons why the Governmental Advisory Committee advice was not followed, and such statement will be without prejudice to the rights or obligations of Governmental Advisory Committee members with regard to public policy issues falling within their responsibilities.

